

# 解体工事とは

解体工事とは、建物や構造物を取り壊す作業を指します。この工事は、老朽化した建物の撤去、新しい建物の建設のための準備、または土地の利用目的の変更など、さまざまな理由で行われます。解体工事には、手作業や重機を用いた方法があり、安全性や周囲への影響を考慮した計画が必要です。

解体工事の主なステップは以下の通りです：

## 1. 計画と調査

解体対象の建物の調査を行い、計画を立てるお客様に見積書を提出します。

## 2. 契約

見積書の金額に納得頂ければ、解体工事請け負契約書を締結します。

## 3. 安全対策

作業員や周囲の人々の安全を確保するための対策を講じます。

飛散防止養生、立入禁止処置

まずは、現場内へ第三者が立ち入らない様、仮囲い等の設置やバリケードの設置を行います。

解体現場は落下物や開口部等があり非常に危険と隣り合わせです。

## 4. 内装解体

電気配線や配管、内部設備や内装仕上げ材等の取り外し及び撤去を行います。

## 5. 構造物の解体

重機や手作業にて屋根材の撤去後、建物を解体します。

## 6. 廃材の処理

解体にて発生した廃材を適切に処理し、リサイクル可能なものは分別します。

基礎の解体

上屋の廃材の搬出、清掃を行い、基礎の解体、コンクリートがらの搬出を行います。

## 7. 外構の解体

最後に植栽であったりコンクリートブロック等の付帯物の解体、廃材の搬出を行います。

#### 8.整地、片付け

全ての解体、廃材搬出完了後には敷地全体の荒整地を行い、全面道路等の清掃を行い全ての作業が完了となります。

解体工事は騒音、振動、粉塵が発生する作業です。近隣からすれば非常に迷惑な事と理解しております。しかしながら解体工事をしなければ新しい物、新しい街を作ることができません。

最後に・・・

我々、リサイクルクリーンは近隣様への配慮を重要視しています。どんな現場でも我々解体業者が最初に乗込み、建築工事がスタートし、竣工お客様への引き渡しとなります。

そのスタートの時点で事故、クレームが起きれば竣工まで帯を引いてしまいます。その様な事がない様、弊社では気配りをし、安全施工をしております。

見積が安いから選ぶ事も1つかもしれないですが、安いにそれなりの理由があります。

発注する際にはよく、施工業者の事を調べることをお勧めします。

営業 鈴木紳吾